

令和 4年 7月 4日

保護者 様

横浜市立下田小学校
校長 宮本 仁志

夏季期間中のマスクの取り扱い等について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。

さて、夏季の高温や多湿の環境下での教育活動について、次のように児童に伝えています。

- 前にもお知らせした通り、熱中症予防の観点から、体育の学習中はマスクを外すよう声を掛けます。その際、グループでの話合いなど、近距離で話す場合にはマスクを着用し、マスクを外した状態で大声で話さないようにします。
- 休み時間、外で遊ぶときには、帽子をかぶりマスクを外すように声を掛けます。体育の学習と同じように、近距離で話す場合はマスクを着用するようにします。
- 登下校のときに苦しくなりそうであるならば、周りとの距離を取りマスクを外してもよいこととします。外したまま話をするのがないようにします。
- 水分補給については、適宜補給できるように教師が声を掛けます。登下校時の水分補給は、安全に気を付けて道路の端によって、立ち止まって飲むようにします。

感染症対策も可能な限り継続して行っていくしますので、ご理解、ご協力をお願いします。

なお、体質等によってマスクを着用できない児童、マスクを外したくない児童がマスクの有無によって差別やいじめの対象とされることのないように、引き続き指導していきます。